

アクションプログラムについてご協力をお願い

令和2年9月19日（土）に開かれた運営会議で星先生から調布市北部地区のまちづくり方針（4つの要素別計画）についての説明を再度していただきました。

内容は、1.土地利用、2.交通、3.農地・緑地、4.コミュニティの4つです。現在この4つの方針案は大まかな計画となっています。星先生から次のステップに進むためには、具体的な「アクションプラン」（実際に当地域にある資源や課題を生かすプラン）を決定する必要がある、とのお話を聞きました。

先生のアドバイスもあり、会員皆んなで協議した結果、4つのグループに分け、小さいサブグループ間で協議をし、どんな資源や課題があるのかを決めていくのがよいとのことになりました。そして、次々回（11月14日・土曜日）の運営会議にて、サブグループ間でまとめることになりました。

については、その前に会員全体で4つの要素別計画でこの地域には、具体的にどのような資源や課題があるかを事前に出し合った方がいろいろな意見が出てまとめやすいのではないかと事務局の協議で決めました。

具体的な内容を事務局までお知らせいただければありがたいです。そして、当日サブグループの担当者が皆様からいただいた案を取りまとめた方が、具体的な資源や課題が多く見つかるのではないかと考えております。

次々回の協議会まで十分な時間がありますので具体的なご意見、提案などを考えてお寄せください。次ページに議事録に掲載されたものを例に出しました。

尚、会員から事務局へ送られたご意見・提案は無記名で各サブグループにお渡しします。

私たちのまちが「どの世代も住み続けたい街」を目指す最後のまとめになります。どんな事でもよいですから好奇心をもって具体的に多くのご意見や提案をしていただければありがたいです。

宜しくお願い致します。

事務局 川畑章

現在課題として上がっているのは下記の通りです。(9月19日の議事録より)

要素別計画

1、土地利用

- ・暗渠（あんきょ）となっている野ヶ谷エリアにある歩行者道路の質の向上（暗渠・・・覆いをしたりして外から見えないようになっている水路）

2、交通

- ・調布駅バスターミナルのハード部分は出来上がったがソフト部分である運用については未発展。
- ・危険なバス停がある（野ヶ谷バス停、神代植物公園通りのバス停）の整備
- ・神代植物公園通りの拡張整備の推進
- ・狭小道路が多いので安全のための生活道路の確保

3、農地・緑地

- ・緑豊かな街並みの形を目指す
- ・農地の貸し借りや市民農園などを取り入れ多様な農地緑地の利用をすすめる
- ・マルシェイベントを開催し、街おこしをする

4、コミュニティ

- ・SNS等を利用した住民の関心、参加の喚起
- ・地域情報をSNSで発信する方法を考える
- ・地域のコミュニティをどうやって作っていくか課題となる
- ・公共の掲示板を調布市に申請して掲示物を掲載する